

RC Rhythm Converter の使いかた

RC Rhythm Converter (以下、Rhythm Converter)の使いかたを紹介します。

Rhythm Converter でできること

- SMF(Standard MIDI File)を読み込み、リズムパターン(User ジャンル)として RC-600 と RC-505MK2 に保存できます。
- SMF 中の任意の小節をリズムパターンのバリエーションとして設定できます。

※全てのメモリーで利用できるリズムパターンは共通です。

Rhythm Converter を使う準備

Rhythm Converter をインストールする

1. 製品サポート・ページから
「RC Rhythm Converter」をダウンロードします。
 2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。
 3. 解凍してできたフォルダー内の
「RC Rhythm Converter.pkg」をダブルクリックします。
- インストールが始まります。
- インストール画面の指示に従って、インストールを進めます。
- 「インストールが完了しました。ソフトウェアがインストールされました。」と表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

Rhythm Converter を起動する

1. RC-600 もしくは RC-505MK2 をパソコンと USB ケーブルで接続し、RC の電源を入れます。
2. Finder から、アプリケーション/BOSS/RC フォルダー内の
「RC Rhythm Converter(.app)」をダブルクリックします。

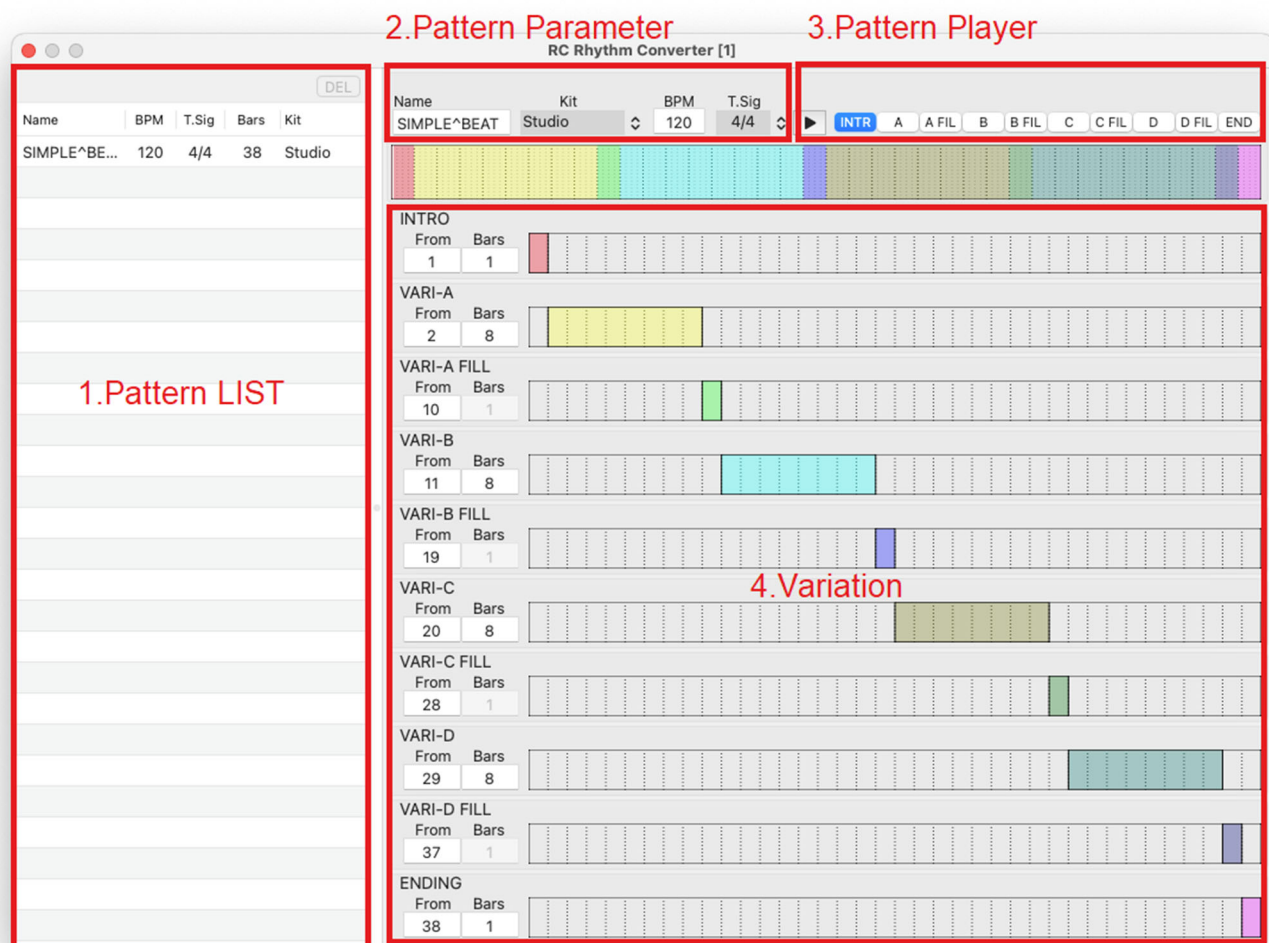
Rhythm Converter が起動すると、自動的に RC と接続されます。

Rhythm Converter を終了する

1. 「RC Rhythm Converter」メニューから「Quit RC Rhythm Converter」を選びます。
RC との接続が自動的に解除されます。

※RC に転送していないリズムパターンは破棄されます。

基本画面



1. Pattern LIST

User ジャンルに含まれるリズムパターンが表示されます。

2. Pattern Parameter

指定リズムパターンのパラメータが表示されます。

各パラメータを変更することができます。

3. Pattern Player

指定リズムパターンの特定 Variation の内容を再生することができます。

4. Variation

各 Variation の範囲を指定します。

リズムパターンを RC に追加する

SMF を読み込み、リズムパターンとして RC に保存します。

※追加できる SMF のデータ形式

フォーマット	Format 0/Format 1 (Format 1 は全てのトラックがマージされます)
MIDI チャンネル	全てのチャンネルがマージされます
タイムシグネチャー	2/4、3/4、4/4、5/4、6/4、7/4、5/8、6/8、7/8、8/8、9/8、10/8、11/8、12/8、13/8、14/8、15/8
取り込める最大パターン数	50
1 パターンに取り込める最大ノート数	9999

※ Rhythm Converter は SMF に入っている全ての NOTE ON 情報を取り込みます。そのため、不要な NOTE ON 情報はあらかじめ SMF から取り除いておいてください。

SMF を読み込む

1. 「File」メニューから「Open MIDI File…」を選びます。

ファイル選択ダイアログが表示されます。

2. 読み込む SMF ファイルを選び、「Open」をクリックします。

※Format1 の場合はトラックがマージされるのを確認するダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

SMF が Rhythm Converter に読み込まれます。

各バリエーションの開始位置、長さを設定する

読み込んだ SMF を各バリエーションに割り当てます。

バリエーションには次のような種類があります。

INTRO	イントロ再生用
VARI-A~D	バリエーション A~D 再生用
VARI-A~D FILL	バリエーション A~D FILL IN 再生用
ENDING	エンディング再生用

バリエーションを再生する

1. 「Pattern Player」から再生したいバリエーションのボタンをクリックします。

2. 「▶」ボタンをクリックします。

設定されたバリエーションが再生されます。再生中に「■」ボタンをクリックすると、再生を停止することができます。

バリエーションの開始位置、長さを設定する

1. 設定したいバリエーションの「From」をクリックし、開始位置を入力します。
2. 設定したいバリエーションの「Bars」をクリックし、長さを入力します。

※FILL は「Bars」を変更することはできません。

パターン情報を設定する

1. 「Name」フィールドに任意の文字列を入力します。

※ 最大 12 文字までの文字列を設定することができます。

※ RC 本体で表示する場合「^」を入力すると改行できます。

2. 「Kit」のプルダウンメニューをクリックし、設定したいキットを選びます。

※ 設定したキットは RC 本体には保存されません。

3. 「BPM」フィールドにテンポを入力します。

※ 設定したテンポは RC 本体には保存されません。

4. 「T.Sig」のプルダウンメニューをクリックし、設定したい拍子を選びます。

※ 拍子は 2/4、3/4、4/4、5/4、6/4、7/4、5/8、6/8、7/8、8/8、9/8、10/8、11/8、12/8、13/8、14/8、15/8 から選ぶことができます。

リズムパターンの並びを変える

1. 「Pattern LIST」フィールドでリズムパターンを選び、ドラッグ&ドロップで順番を変更します。

リズムパターンを削除する

1. 「Pattern LIST」フィールドでリズムパターンを選び、「DEL」ボタンをクリックします。

確認ダイアログが表示されます。

2. 「Delete」ボタンをクリックします。

中止したい場合は「Cancel」ボタンをクリックします。

リズムパターンを RC に転送する

1. [File]メニューから[Apply]を選びます。
確認ダイアログが表示されます。
2. [Apply]ボタンをクリックします。
中止したい場合は[Cancel]ボタンをクリックします。
3. RC のメモリーにリズムパターンデータが転送されます

リズムパターンをパソコンに保存する

1. 「File」メニューから「Export…」を選びます。
ファイル保存ダイアログが表示されます。
2. 「Save As:」に保存したいファイル名を入力し「Save」をクリックします。
必要に応じて、「Where」や「Tags」を設定してください。

パソコンに保存したリズムパターンを読み込む

1. 「File」メニューから「Import…」を選びます。
ファイル選択ダイアログが表示されます。
2. 保存してあるリズムパターンを選び、「Open」をクリックします。
リズムパターンが Rhythm Converter に読み込まれます。RC に転送するには
「リズムパターンを RC に転送する」をご覧ください。